

ウィズ・ユー

あなたとともに



毎年11月12日～25日は
「女性に対する暴力をなくす運動」
週間です。



こむぎっちも期間中パープルリボンを着けDV防止の啓発活動を行いました。

- 主な内容
- ・SDG sP2
 - ・開催事業報告.....P3
 - ・相談窓口のご案内.....P4

上里町女性団体連絡協議会開催講座報告



講師 坂本 公也 氏

がん予防教室「肺がんのお話」

令和元年11月12日(火)開催

上里町保健センターとの合同企画で“がん予防教室”を開催いたしました。今年度は、さかもとクリニック(児玉郡神川町)院長 坂本 公也氏に、肺がん発生要因や症状、予防、治療、検査方法などについて説明していただき、病気と共に生きるのは勇気が必要で周囲の理解や支えが大事だとお話していただきました。

参加者からは、「喫煙とアスベストが肺がんのリスクが高い事が良くわかりました。」「とてもわかりやすい説明だった。」といった感想が多く寄せられました。

相談窓口のご案内 ～ひとりで悩まず ご相談ください～

相談窓口	相談時間等	問合せ先
上里町 女性総合相談 ※予約が必要です	【女性相談員による悩み事相談】 毎週水曜日 13:00 ～ 16:00 電話相談可 【女性弁護士による法律相談】 令和2年度 4/15(水)、7/15(水)、11/18(水)、2/17(水) 10:00 ～ 11:30	上里町男女共同参画推進センター (ウィズ・ユー上里) TEL 0495-35-1357 8:30 ～ 17:15 (土日・祝日・年末年始を除く)
埼玉県男女共同参画 推進センター (With Youさいたま)	月～土 10:00 ～ 20:30 (第3木曜日、臨時休館日を除く)	埼玉県男女共同参画推進センター (With Youさいたま) TEL 048-600-3800

上里町男女共同参画推進センター 事業活動推進委員会だより



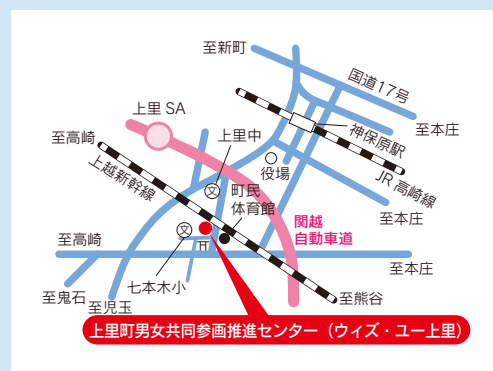
七本木児童館 昔遊び交流会

上里町男女共同参画推進センター事業活動推進委員会は、上里町男女共同参画推進センターの事業を支援しています。また、廃油からつくる「こむぎっちエコせっけん」つくりや花壇の植栽、除草作業もこなっています。

上里町男女共同参画推進センターから



今年度は、新事業として「パープルライトアップ」の点灯を行いました。センターでは、DVに関する啓発パンフレットの配布や関連図書及び啓発ビデオの貸し出しを行っております。



編集：上里町男女共同参画推進センター事業活動委員会
上里町男女共同参画推進センター (ウィズ・ユー上里)
発行：上里町男女共同参画推進センター (ウィズ・ユー上里)
〒369-0306 埼玉県児玉郡上里町大字七本木393番地
TEL 0495-35-1357
FAX 0495-34-2523
上里町ホームページ <http://www.town.kamisato.saitama.jp/>



エスディージーズ
特 集 **SDGs** (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標)
 サステイナブル ディベロップメント ゴールズ



持続可能な開発（SDGs）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール（目標）169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない（leave no one behind）ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

※「SDGsとは」- JAPAN SDGs Action Platform - 外務省より抜粋。



5 ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダー（gender）とは、「社会的・文化的に形成された性別」のことです。人間には生まれつきの生物学的性別があります。一方、社会通念や慣習の中には、社会によって作り上げられた「男性像」「外で仕事」「女性像」「家事や育児」という役割分担が無意識にあります。

世界経済フォーラムが「ジェンダー・ギャップ指数（GGI）2019」を公表しています。「経済、教育、健康、政治」の4つの分野で作成され、153か国中、日本は121位（総合スコア0.652）でG7の中では最下位という結果でした。

※詳しくは「ジェンダー・ギャップ指数2019」をご覧ください。

上里町では平成29年度に実施した「男女共同参画に関する意識調査」において男女の地位の平等感について「家庭」「教育」では平等と回答した割合が高くなっていますが、「社会通念や習慣、政治、職場」では不平等と回答した割合が高くなっています。

男女平等は憲法で保護された権利ですが、これまでわが国の社会に根強く残る「男は仕事、女は家庭」といった性別による固定的な役割分担意識や男女間の社会的、経済的な力の格差が、「男が上で女が下」といった性差別を生み出し、女性の活躍を未だ阻害している要因となっています。「意識調査」では、男女の役割分担意識については「男は仕事、女は家庭」という性別による固定的役割分担意識を支持する割合が1割以上あり、これらの意識を解消する必要があります。



めざすべき17のゴール（目標）

目標	内容
目標1	貧困をなくそう
目標2	飢餓をゼロに
目標3	すべての人に健康と福祉を
目標4	質の高い教育をみんなに
目標5	ジェンダー平等を実現しよう
目標6	安全な水とトイレを世界中に
目標7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに
目標8	働きがいも経済成長も
目標9	産業と技術革新の基盤をつくろう
目標10	人や国の平等をなくそう
目標11	住み続けられる街づくりを
目標12	つくる責任つかう責任
目標13	気候変動に具体的な対策を
目標14	海の豊かさを守ろう
目標15	陸の豊かさを守ろう
目標16	平和と公正をすべての人に
目標17	パートナーシップで目標を達成しよう

17のゴール（目標）のアイコン

※詳しくは「持続可能な開発のための2030アジェンダ」をご覧ください。

男女共同参画推進センター開催事業報告

**男女共同参画週間講演会
「防災・災害復興に女性の視点を」**



講師 宗片 恵美子

特定非営利活動法人イコールネット仙台代表理事 宗片 恵美子氏を講師にお迎えして、男女共同参画週間講演会を開催いたしました。

ご自身が東日本大震災を体験されたことから、避難所の運営に関して「運営体制の責任者に女性を配置する」「性別に配慮した避難所の設計を工夫する」「地域の医療機関・保健センター・保育・教育機関等を連携して運営にあたる」。また、「防災に関する施策・方針決定過程における女性の参画が大事」など、具体的に事例を揚げお話しくださいました。

参加者からは、「災害はいつ起こるか分からないので備えが必要。」「日頃の訓練が大切で、人材育成も重要。」といった感想が寄せられました。



台風19号が令和元年10月12日（土）13日（日）にかけ関東地方に接近し、観測史上1位を更新する記録的な大雨となり、上里町も初めてとなる避難勧告を発令し、避難所を開設しました。

いつ起こるのか分からない災害に備えてご家庭で避難場所、避難経路、非常時持出品、非常時用備蓄品や災害用伝言ダイヤル等をご確認ください。

※詳しくは上里町「防災ガイドハザードマップ」をご覧ください。

**男女共同参画パネル展
「男女共同参画社会の実現に向けて！」**



令和元年11月11日（月）11月15日（金）展示

男は仕事、女は家庭といった性別による固定的な役割分担意識にとられず、男女が自立した1人の人間として尊重され、共に社会のあらゆる分野に参画していけるよう、パネル展を開催しました。

DV防止啓発の取組

パープルリボンキャンペーン



令和元年7月26日（金）7月31日（水）展示

埼玉県では、女性に対する暴力をなくす運動としてパープルリボンを作成し、タペストリーを完成させるキャンペーンを展開しています。上里町も、このキャンペーンに参加しており、来館者の方にDV防止の啓発を行いました。

パープルライトアップ



令和元年11月12日（火）11月25日（月）点灯

パープルライトアップは、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけるとともに、被害者に対して「ひとりでも悩まず相談をしてください」というメッセージが込められています。上里町も、男女センターでパープルライトアップを行いました。

パープルリボンとは…

1994年アメリカで、女性に対する暴力の被害者当事者によって生まれた草の根運動です。

現在は国際的な運動へと広がっています。パープルリボンには、女性に対するあらゆる暴力をなくしていこうとのメッセージが込められています。